

8-2-6 年報委員会

1. 主な活動の記録

(1) 委員会の記録（平成 29 年度年次報告の発刊）

平成 29 年度年次報告の発刊に向けて、以下のとおり 4 回の委員会を開催した。

a) 平成 29 年 6 月 8 日 第一回委員会

各委員会から提出された年次報告（3 月 26 日執筆依頼、5 月 7 日締め切り）の一次校正について、未提出の 8 件を除き完了したことが報告された。これらの一次校正結果をもとに修正の是非や方法について審議を行い、これを考慮して二次校正を開始するものとした。なお、二次校正は 6 月 29 日までに終了させることとした。

b) 平成 29 年 7 月 5 日 第二回委員会

すべての原稿が入稿され、二次校正が完了したことが報告された。

これらの原稿について、細部の校正方針、疑問点等を再確認し、印刷会社に仮印刷の依頼を行った。

c) 平成 28 年 7 月 25 日 第三回委員会

仮印刷後の最終原稿を確認し、一部修正を行った。また、国交省資料（巻末に掲載するコンサルタントの登録状況等の参考資料）は、本日発表となったため、これらを合わせ印刷および HP への掲載準備を行った。印刷部数は 730 部（配布 685、予備 45）とした。

8 月中旬に発刊・配布を完了し、併せて協会 HP にも一般公開した。

d) 平成 30 年 1 月 25 日 第四回委員会

平成 29 年度年報作成における反省点および提案事項について審議した。

また、平成 30 年度年次報告の原稿依頼

文書、執筆要領および依頼先委員会の確認を行った。

執筆依頼は平成 31 年 3 月 15 日に行い、原稿締切りは 5 月 7 日とした。

(2) 委員会規則の作成依頼について

新規に設置された 3 委員会に委員会規則の作成依頼および総務部会への報告を行った。

(3) 今後の予定（平成 30 年度年次報告の発刊）

平成 30 年度年次報告の発刊における、令和元年度の予定は下記のとおりとする。

- ・ 5 月初旬 30 年度年次報告原稿の入稿後、協会の電子会議室を利用し、一次校正を開始するものとする。
- ・ 6 月初旬 一次校正結果について各委員から報告を求め、課題や統一すべき事項について審議する。これをもとに二次校正を開始する。
- ・ 7 月初旬 二次校正結果を再確認し、必要な修正を行い、委員会等からの原稿を確定する。
- ・ 7 月下旬 国交省および事務局資料編について確認を行い印刷に着手する。
- ・ 8 月中旬 平成 30 年度年次報告の発刊・配布および協会 HP への掲載を行う。

2. 次年度の活動について

今年度の活動を継続実施する。

（平成 30 年度年次報告の発刊と令和元年度年次報告の発刊準備）

（年報委員会委員長 伊藤 誠）